現地勉強会を開催しました。

令和８年１０月３０日



陸砂利採取場を視察



砂利洗浄場（プラント）を見学



長岡市内の会場で座学

当協会は１０月３０日、各支部の事務局長で構成する事務局長部会の現地勉強会を、長岡支部の協力のもと開催しました。

当日は、最初に、中越グラベル㈱、しなの産業㈱、越後交通㈱が共同で実施している陸砂利採取場（長岡市十日町地内）を視察し、中越グラベル㈱の中村社長から、砂利採取の概要や周辺環境に配慮した取組などについて説明を受けました。

次に訪れた、柏興業㈱（長岡市六日市町地内）の砂利洗浄場（プラント）では、長谷川副社長と渡辺工場長に対応いただき、砂利生産プラントや機械操作室などを見学しました。いずれの現場でも、参加者は熱心に質問をしていて、関心の高さがうかがえました。

その後、長岡市内の会場で座学を行い、長岡支部（長岡砂利採取販売協同組合）が長岡地区生コン事業協同組合および長岡工業高等専門学校と連携して取り組んでいる、「生コン骨材の砕石（砕砂）混入率の拡大」などについて学びました。

参加者からは、「他支部の採取現場やプラントを見学する機会は少ないため、知見を深めることができた」との感想が寄せられ、次年度以降も継続して開催する予定です。